

食品・農林水産分野の標準・認証講座

講座概要

我が国の競争力強化に向け、標準(規格)・認証の戦略的な制定・活用が重要となっています。本講座では、JAS や ISO 規格等の国際標準・認証について、基礎的な事項から、食品・農林水産分野の特性に応じた戦略的活用、国際化などの応用まで、幅広く学習します。

地方自治体及び産業界において、製造・品質管理、研究開発、マーケティング、営業、法務などの業務に携わっている方向けの内容となりますが、ご興味のある方ならどなたでも受講できます。講師は農林水産省の担当職員に務めていただきます。

実施責任者：食健康科学教育研究センター 粕谷 健一

□ 講義日程

日 程		講 義 内 容	講 師	
第 1 日	11 月 16 日 (金)	12:40 ～ 14:10	【標準・認証とは】 標準・認証とは何か。標準や認証制度を定めることでのような効果があるのか。標準・認証の定義や目的、役割をについて、身の回りの標準・認証を例に挙げながら紹介します。	理工学府(食健康科学教育研究センター)教授 園山 正史
		14:20 ～ 15:50	【標準・認証と国際ルール】 競争力強化のためになぜ標準・認証が必要とされるのか。国際ルールの中での標準・認証や ISO, CODEX などの国際標準について概説するとともに、戦略的対応の重要性について紹介します。	農林水産省 食料産業局 食品製造課 課長補佐 石丸 彰子
		16:00 ～ 17:30	【JAS】 JAS は、農林水産物・食品についての日本の国家規格です。JAS の活用による製品や事業者のブランド化の可能性など、JAS の今後の展開について農林水産省の政策を解説します。	※園山講師がテーマごとに導入レクチャー(25分程度)をし、その後、石丸講師が専門的見地から講義いたします。また、講義のまとめ(5分程度)を園山講師が行います。